

クリナップレスリング部、アジア選手権で、 鈴木博恵選手が金メダル、田野倉翔太選手が銀メダル獲得

クリナップ（本社：東京都荒川区 代表取締役社長：井上 強一）が運営するレスリング部では、田野倉翔太選手（グレコローマン55kg級）、前田翔吾選手（フリースタイル60kg級）、井上佳子選手（女子67kg級）、鈴木博恵選手（女子72kg級）の全4名の選手と今村浩之監督が、4月18日から22日にインド・ニューデリーで開催された「2013年アジア選手権」に、日本選手団として出場しました。その結果、鈴木博恵選手が金メダル、田野倉翔太選手が銀メダルを獲得しました。

鈴木博恵選手は、1回戦でインド選手、準決勝で昨年アジア・ジュニア選手権優勝のカザフスタンの選手を連破。決勝で、今年3月にワールドカップで敗れた昨年2位のオドンチメグ・バドラク選手（モンゴル）を2-1で破って優勝、金メダルを獲得しました。

田野倉翔太選手は、初戦の2回戦で中国選手、準決勝で2010年アジア大会2位のキルギスの選手を連破して決勝へ進出。しかし、ロンドン五輪5位のチョイ・ギュジン選手（韓国）に1-2で惜敗し、銀メダルとなりました。



■鈴木博恵選手

決勝戦はワールドカップで対戦して負けた相手。どう攻めてくるか分かっていましたが、相手の動きに合わせてしまいました。しかし、第3ピリオドは自分からタックルに入り、最後は取れたのでよかったです。



■田野倉翔太選手

今回は新ルールでしたが、自分のスタイルを変えないで戦ったのがよかったと思います。スタンドでどんどん攻めるという新ルール向けの練習の成果を、この大会で少しは出せたと思います。

※ 選手のコメント、画像はレスリング協会ホームページより
右記より選手画像がご入手できます：<http://cleanup.jp/press/>

クリナップは1992年にレスリング部を創部し、企業スポーツとして運営してきました。これまで、シドニーオリンピック出場選手である宮田和幸選手、天皇杯全日本選手権大会で5連覇を達成した長島和幸選手など、優秀な選手を輩出してきました。現在活躍する4名の有望な選手を育成・支援するとともに、生産拠点である福島県いわき市では、キッズレスリングも支援しています。クリナップは、今後も日本のレスリングの発展に貢献して参ります。